

第15講

個人情報保護法

目次

- ▶ 個人情報保護法とは
- ▶ 個人情報とは
- ▶ 個人情報取扱事業者とは
- ▶ 個人情報保護法に違反した場合
- ▶ まとめ
- ▶ 参考文献

個人情報保護法とは？

正式名称：「個人情報の保護に関する法律」

目的：個人情報の有用性に配慮しつつ、個人の権利、利益を保護すること

個人情報とは？

I

定義	具体例
特定の個人を識別することができるもの	<ul style="list-style-type: none">・氏名 ・住所 ・顔写真☆生年月日 ☆電話番号 等 <p>※☆の情報は単体では特定の個人を識別できないような情報だが、氏名などと組み合わせることで特定の個人を識別することができる場合は個人情報に該当する</p>
個人識別符号 ①身体の一部の特徴を電子処理のために変換した符号	<ul style="list-style-type: none">・顔認証 ・指紋 ・声紋 ・虹彩・手指の静脈 等
②サービス利用や書類において利用者ごとに割り振られる符号	<ul style="list-style-type: none">・パスポート番号 ・マイナンバー・運転免許証番号 等

II

個人情報取扱事業者とは？

- ・個人情報取扱事業者とは、個人情報データベース等を事業に使用している者をいう。

<主な義務>

- ①利用目的の特定と公表
- ②安全管理措置
- ③第三者提供の制限
- ④開示請求等への対応
- ⑤苦情処理

個人情報保護法に違反した場合

個人情報保護法に違反した場合、個人情報保護法委員会による指導、勧告、命令、罰金等の措置が取られる可能性がある

まとめ

パソコンやスマートフォンの普及によってインターネット・SNS等の利用が手軽になり、個人情報漏えいに関する危機感や認識が薄くなっている
→事業者の情報漏えい対策にだけ頼るのではなく、自身でも対策や行動が必要！

- ・ 安全確認の取れていないウェブサイトでは個人情報を入力しない
- ・ 情報を安易に放置、廃棄しない
- ・ IDやパスワードの管理の徹底
- ・ SNS等での公開、投稿する情報は非公開でも誰かに見られる可能性があることを自覚する
- ・ 公開前に身元を特定できる情報が含まれていないか確認する

自分自身でもできる対策をしてリスク回避をすることが大切。

参考文献

- ・ 政府広報オンライン
「個人情報保護法」を分かりやすく解説。
個人情報の取扱いルールとは？

<https://www.gov-online.go.jp/article/201703/entry-7660.html>

ご清聴ありがとうございました